



V191, LV1911, W1971a, W1972a, W1952a, W1972b  
LV2011, LV2011q, W2071d, W2072a, W2072b, W2052a  
LV2311, W2371d  
ユーザーガイド



© 2011,2012 Hewlett-Packard Development Company, L.P.  
Microsoft、Windows、Windows Vista は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

HP 製品およびサービスにおける唯一の保証は、それぞれの製品およびサービスに付属する保証書に明記されているとおりです。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。HP は本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねます。

本書には著作権により保護されている専有情報が含まれています。Hewlett-Packard Company による事前の書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他の言語に翻訳することはできません。


製品番号 :672294-294


第4版 (2012 May)


---

## このガイドについて

本ガイドはモニタのセットアップ、ドライバのインストール、オンスクリーンディスプレイメニューの使用、トラブルシューティングおよび技術仕様についての情報を記載しています。

 **警告!** この表現で始まる指示には、怪我や生命の危険を避けるため必ず従ってください。

 **注意:** この表現で始まる指示には、装置の破損や情報損失を避けるために必ず従ってください。

 **注:** この表現で始まる文章は、重要な追補情報です。

# 目次

## このガイドについて

### 1. 製品特性

HP LCD モニター	1
-------------	---

### 2. 安全および保守に関するガイドライン

安全に関する重要な情報	2
安全上の注意	2
保守に関するガイドライン	3
モニターの清掃	3

### 3. モニターのセットアップ

モニターの包装を解く	4
モニターの設置	4
モニターケーブルの接続	7
オーディオケーブルの接続 (特定モデルのみ)	7
HDCP (High Bandwidth Digital Content Protection) (特定モデルのみ使用可能)	8
電源ケーブルの接続	8
モニター角度の調整	9

### 4. モニターの操作

CD ソフトウェアおよびユーティリティ	10
ドライバのインストール	10
モニタードライバソフトウェアを CD からインストールする	10
更新ドライバをインターネットからダウンロードする	10
フロントパネルコントロール	11
オンスクリーンディスプレイ (OSD) の使用	12
ビデオ入力コネクタの選択	16
モニターの状態の確認	17
スクリーン画質の調整	18
省電力機能	18
スリープ タイマー モード	19

### A. トラブルシューティング

よくある問題の解決方法	20
hp.com のサポートを使用する	21
テクニカルサポートに電話する前に	21
認定ラベルの確認	21

### B. 技術仕様

HP LCD モニター	22
プリセットビデオモード	23
LCD モニターの品質およびピクセルに関する規定	24

## C. 政府規制に関する通知

連邦通信委員会準拠	25
修正	25
ケーブル	25
FCC ロゴ表示製品の適合宣言 (米国のみ)	26
ヨーロッパ共同体における規制に関する通知	26
Canadian Notice(カナダ向け)	27
Avis Canadien	27
German Ergonomics Notice(ドイツ向け)	27
日本向けの通知	27
Korean Notice(韓国向け)	27
電源コードセット要件	28
日本国内での電源コードセットの要件	28
製品の環境に関わる通知	28
エネルギースタープログラムへの準拠	28
ヨーロッパ共同体における	
家庭からの製品の廃棄について	29
化学物質	29
HP リサイクルプログラム	29
特定有害物質の使用制限指令 (RoHS)	29
Turkey EEE Regulation(トルコ向け)	30
ウクライナの有害物質規制	30

---

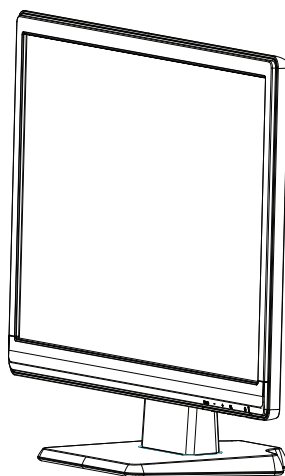
# 1. 製品特性

---

## HP LCD モニター

HP LCD (液晶ディスプレイ) モニターはアクティブマトリックス方式、薄膜トランジスタ (TFT) 画面で、以下の機能特性を備えています：

- 大型対角ディスプレイ
- 最大グラフィック解像度：  
1366 x 768 @ 60Hz (18.5 インチ)  
1600 x 900 @ 60Hz (20 インチ)  
1920 x 1080 @ 60Hz (23 インチ)  
また低解像度に対しフルスクリーンをサポート
- VGA アナログ信号
- 特定モデルにおいて DVI デジタル信号
- 座位あるいは立位、あるいはモニターの側面から移動しながらでも見やすいディスプレイ
- モニター角度調節可能
- ベース取り外し可能
- 内蔵ステレオスピーカー (特定モデルのみ)
- ロック用セキュリティケーブル用セキュリティロックスロット (セキュリティケーブルは別売りです)
- コンピュータシステムがサポートする場合、プラグアンドプレイ機能に対応
- 容易なセットアップおよび画面最適化のための、数ヶ国語でのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調節機能
- 電力消費を抑える省電力機能
- 特定モデルでは DVI 入力に対し HDCP (High Bandwidth Digital Content Protection) で保護
- 以下の内容を含むソフトウェアおよびユーティリティ CD:  
ドライバ  
説明書







- 電源コードの上に物を置かないでください。コードを踏まないようにしてください。

---

## 保守に関するガイドライン

パフォーマンスを促進しモニターの寿命を長く保つため、以下の点にご注意ください：

- モニターのキャビネットを開けたり、自分で製品の修理を試みることはおやめください。操作説明に記載されているコントロールのみを調整してください。モニターが正しく動作しない場合、あるいは落としたり破損したりした場合、HP 公認の販売店、代理店、あるいは修理店にご相談ください。
- 本モニターのラベル / 背面プレートに示されている通りの、適切な電源および接続のみを使用してください。
- コンセントに接続されている製品の合計定格電流がコンセントの定格出力電流を超えることのないようにし、またコードに接続されている製品の合計定格電流がコードの定格出力電流を超えることのないようにしてください。各デバイスの電力量ラベルにて、定格電流 (AMPS あるいは A) を確認してください。
- モニターは手の届きやすいコンセントのそばに設置してください。モニターの電源を切断する場合はプラグをしっかりと持ち、コンセントから引き抜いてください。コードを引っ張って抜くことは絶対におやめください。
- 使用していない場合にはモニターをオフにしてください。スクリーンセーバープログラムの使用、および使用していない場合にモニターをオフにすることで、モニターの寿命を大幅に伸ばすことができます。
- キャビネットのスロットおよび開口部は、通気に使用されます。これらの開口部を塞いだり、物で覆ったりしないでください。キャビネットのスロットあるいはその他の開口部に物を差し込むことは絶対におやめください。
- モニターを落としたり、不安定な場所に置かないでください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードを踏まないようにしてください。
- モニターは通気のよい場所に置き、過度の光、熱、湿気のある場所は避けてください。
- モニターベースを取り外す場合は、モニター面を下向きにして柔らかい場所に置き、傷がついたり、摩損、破損することのないようにしてください。

## モニターの清掃

1. モニターおよびコンピュータの電源をオフにしてください。
2. コンセントあるいはバッテリーからモニターのプラグを抜いてください。
3. モニターのプラスチック部は、水で湿らせた清潔な布で清掃してください。
4. モニターのスクリーンは静電防止スクリーンクリーナーで清掃してください。

△ **注意：**ベンジン、シンナー、アンモニア、その他の揮発性物質でモニターあるいはスクリーンを清掃しないでください。これらの薬品はキャビネットの表面およびスクリーンを破損する恐れがあります。

---

## 3. モニターのセットアップ

---

### モニターの包装を解く

1. モニターの包装を解きます。すべての内容物が含まれていることを確認してください。包装箱は保管しておいてください。
2. コンピュータおよびその他の付属デバイスをオフにします。
3. モニターの組立には平らな場所を使用します。モニターの設置準備の間、モニターのスクリーンを伏せて置いておくため、平らで柔らかく、安全な場所が必要となります。

---

### モニターの設置

モニターはデスクトップあるいは壁掛けにして設置することができます。モニターをコンピュータに近い便利で通気の良い場所に置きます。モニターの設置後、ケーブルを接続します。

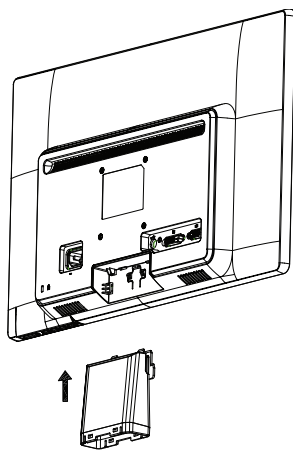
#### モニターをデスクトップで使用するために

1. 平らで柔らかく、安全なテーブルや机などの表面に、支柱(コラム)が端から飛び出している状態でモニターの画面を伏せて置きます。

△ **注意:** スクリーンは壊れやすくなっています。LCD スクリーンに触れたり圧力を加えることのないようにしてください。破損の原因となります。

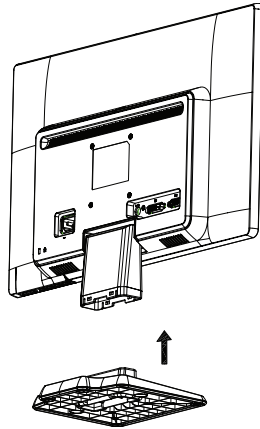
2. コラムをモニターの支柱にロックがかかるまで押し込みます。

図 3-1 モニターのコラムを取り付ける



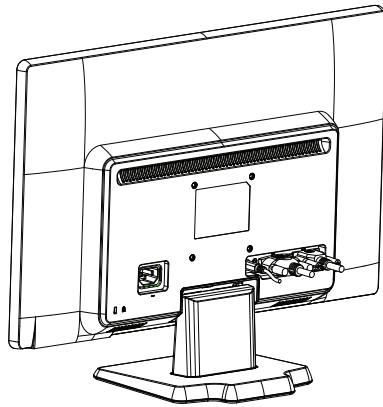
3. ベースをコラムのロックがかかるまで押し込みます。

図 3-2 ベースを取り付ける



4. モニターをまっすぐの状態に持ち上げ、平らで安定した場所に置きます。

図 3-3 モニターを立てた状態



#### モニターを壁掛けで使用するために

1. 壁掛け器具の安定性を確認してください。

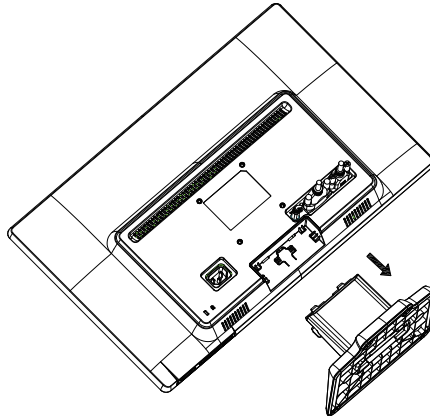
△ **警告!** 怪我や装置の破損の危険性を防ぐため、モニターを取り付ける前に、壁掛け器具が適切に設置され固定されていることを確認してください。壁掛け器具に付属している説明書を参照し、モニターを支えるのに適しているかを確認してください。

2. モニターから電源ケーブルまたその他のケーブルを取り外してください。

3. 平らで安全な面にモニターをスクリーンを伏せて置いてください。

4. モニターの底部からベースをずらして取り外します。

図 3-4 ベースをモニターからずらして取り外す



5. 4つのねじ穴が見えます。これらのねじ穴は、スイングアームあるいはその他の壁掛け器具をモニター背面に取り付けるねじと併せて使用されます。
6. 壁掛け器具の説明書に従ってモニターを安全に取り付けます。パネルの背面のねじ穴はフラットパネルモニターの壁掛けのための VESA 規格に準拠しています。
7. スイングアームあるいはその他の壁掛け器具を取り付けます。

## モニターケーブルの接続

### VGA(アナログ)ケーブルあるいはDVI-D(デジタルケーブル)の接続

VGAビデオケーブルあるいはDVI-Dケーブルを使用してモニターをコンピュータに接続します。DVIを使用するには、DVI互換のグラフィックカードを使用している必要があります。コネクタはモニターの背面にあります。コンピュータおよびモニターがオフであり、プラグは抜いてあることを確認してください。

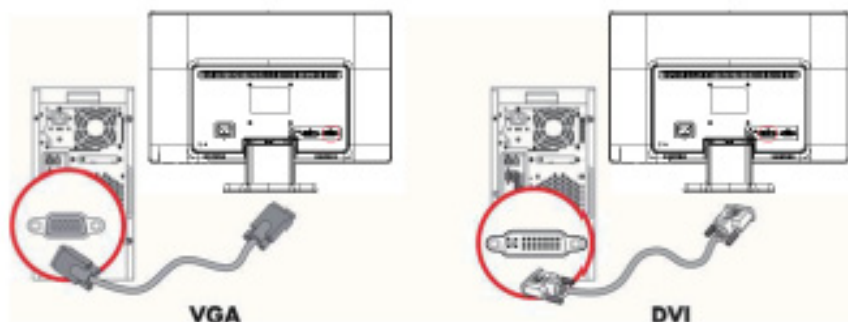
#### 1. VGAケーブルを接続するには

VGAビデオケーブルの一方の端末をモニター背面に接続し、もう一方の端末をコンピュータのVGAビデオコネクタに接続します。

#### 2. DVI-Dケーブルを接続するには(特定モデルのみ)

DVI-Dビデオケーブルの一方の端末をモニター背面に接続し、もう一方の端末をコンピュータのDVI-Dビデオコネクタに接続します。このケーブルは、ご使用のコンピュータにDVI互換のグラフィックカードが装備されている場合のみご使用頂けます。モニターDVI-Dコネクタおよびケーブルは付属しています。

図 3-5 VGAあるいはDVI-Dケーブルの接続 — コネクタ位置は異なる場合があります

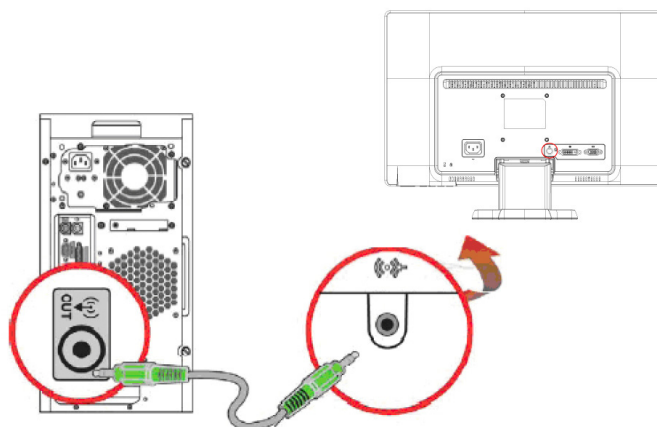


注: VGAあるいはDVI信号はビデオデータのみ変換し、オーディオデータは変換されないため、VGAあるいはDVI信号を使用する際はオーディオを別に接続する必要があります。

## オーディオケーブルの接続(特定モデルのみ)

内蔵モニタースピーカーを下図の通りにオーディオケーブルを使用してコンピュータに接続します。

図 3-6 オーディオケーブルの接続 — コネクタ位置は異なる場合があります



## HDCP (High Bandwidth Digital Content Protection) (特定モデルのみ使用可能)

本モニターは HDCP 対応であり、高精彩 (ハイビジョン) コンテンツを受信することができます。高精細コンテンツは、Blue-ray ディスクデバイス、HDTV 放送、ケーブル放送など多数のソースにより使用が可能です。HDCP 対応モニターをお持ちでない場合は、高精細保護コンテンツを再生すると画面に何も表示されないか、あるいは低解像度の画像が表示されます。保護コンテンツの表示には、ご使用のコンピュータのグラフィックスカードおよびモニターの両方が HDCP 対応である必要があります。

## 電源ケーブルの接続

1. すべての電気および電力警告に従ってください

⚠ **警告!** 感電の危険性や装置の破損を防ぐため、以下の点にご注意ください: 電源コードのアース機能を必ず使用してください。アース用ピンは安全のために用意されています。

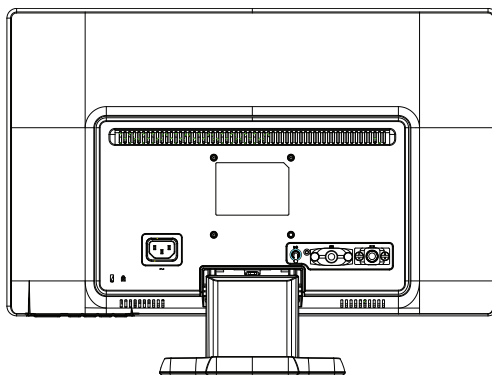
電源コードをアース (接地) されたコンセントに接続します。

本機器をご使用になる前に、電源コードを接続したコンセントが使用場所の近くにあり、容易に手の届くことを確認してください。電源コードは、踏まれたり、物に挟まれたり、下敷きにならないように配線してください。

電源コードあるいはケーブルの上に物を乗せないでください。不用意に踏んだり躓いたりすることのないように配線してください。コードやケーブルを引っ張るのはやめてください。

詳細は "技術仕様" (付録 B) をご覧ください。

図 3-7 電源ケーブルの接続



2. 電源ケーブルの一方の端末をモニターに接続し、もう一方の端末をコンセントに接続します。

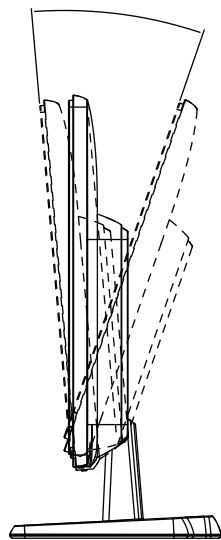
⚠ **警告!** 感電の危険性を避けるため、正しくアースされたコンセントが使用できない場合は以下のうちのいずれかを行ってください: (1) 適切なアースのあるアダプタを使用する。 (2) 正しくアースされたコンセントを設置する。

## モニター角度の調整

最適な視野のため、スクリーンの角度を、以下の方法でお好みに合わせて調整してください：

1. モニターの正面に向き合い、角度の調整中にモニターが倒れないようベースを押えます。
2. モニターの上端を手前に倒す、あるいは反対に押すことで、画面に触れずに角度を調整します。

図 3-8 モニター角度の調整



---

## 4. モニターの操作

---

### CD ソフトウェアおよびユーティリティ

本モニターに付属している CD には、ご使用のコンピュータにインストールすることができるドライバおよびソフトウェアが含まれています。

#### ドライバのインストール


ドライバの更新が必要な場合は、モニタードライバ用 INF および ICM ファイルを CD からインストール、あるいはインターネットからダウンロードすることができます。

#### モニタードライバソフトウェアを CD からインストールする

モニタードライバソフトウェアを CD からインストールするには以下の手順に従ってください：

1. CD をコンピュータの CD ドライブに挿入します。CD メニューが表示されます。
2. 言語を選択します。
3. **Install Monitor Driver Software**  
(モニタードライバソフトウェアをインストール) をクリックします。
4. 画面上の指示に従います。
5. Display Control Panel (ディスプレイコントロールパネル) 設定内に適切な解像度およびリフレッシュ速度が表示されていることを確認してください。

詳細については、Windows<sup>R</sup> オペレーティング システムの説明書を参照してください。

 **注：**インストールにエラーが発生した場合は、デジタル署名されたモニタードライバ (INF あるいは ICM ファイル) を CD から手動でインストールする必要があります。CD 内の "Driver Software Readme" (英語のみ) の説明を参照してください。

#### 更新ドライバをインターネットからダウンロードする

最新バージョンのドライバおよびソフトウェアファイルを HP サポートサイトからダウンロードするには以下の手順に従ってください：

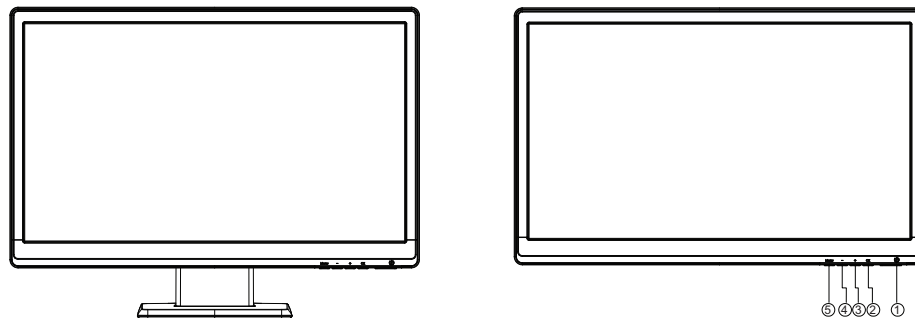
1. 参照先 : <http://www.hp.com/support>
2. 国 / 地域を選択します。
3. **Download Drivers and Software**  
(ドライバおよびソフトウェアをダウンロード) を選択します。
4. モニターのモデル番号を入力します。ご使用のモニター向けのソフトウェアダウンロードページが表示されます。
5. ダウンロードページの指示に従い、ドライバおよびソフトウェアファイルをダウンロードします。
6. ご使用のシステムが要件を満たしていることを確認してください。



## フロントパネルコントロール

モニターのボタンはフロントパネルの下部に配置されています。

図 4-1 フロントパネル コントロールボタン



番号	アイコン	説明
1	電源	モニターをオン、スタンバイ、スリープモードにします。電源ボタンは、モデルによりモニターの下部あるいは正面にあります。
2	OK	OSD メニューがオンであれば、押して、強調表示されたメニュー項目を選択してください。 OSD メニューが有効ではない場合は、押して、自動調整機能を起動し、スクリーンの画像を最適化します。
3	+	OSD メニューがオンであれば、押して、OSD メニュー内を先に移動し、また調節レベルを増加させます。 OSD メニューが有効ではない場合は、押して、ビデオ信号の入力 (VGA または DVI) を選ぶソース ボタンを起動します。
4	-	OSD メニューがオンであれば、押して、OSD メニュー内を前に移動し、また調節レベルを減少させます。 OSD メニューが有効ではない場合は、押して、音量調整バーを起動し、「-」または「+」を押して音量を調整します。(オーディオ モデルのみ使用可能)
5	メニュー	OSD メニューを開く、選択、終了します。













---

## オンスクリーンディスプレイ (OSD) の使用











次の表には、オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの選択項目と、それらの機能の説明が載っています。メニュー スクリーンに次のオプションがあれば、OSD メニュー項目を変更した後で、それらのオプションを選択できます：

- **キャンセル**：前のメニュー レベルに戻ります。
- **保存して戻る**：変更箇所をすべて保存し、OSD メインメニューに戻りますこの「保存して戻る」オプションは、メニュー項目を変更した場合にのみ有効です。








## OSD メニュー

アイコン	メインメニュー	サブメニュー	説明
	Brightness(輝度)	調整できるスケール	スクリーンの輝度のレベルを調整します。出荷時のデフォルトの値は 90 です。
	Contrast (コントラスト)	調整できるスケール	スクリーンのコントラストのレベルを調整します。出荷時のデフォルトの値は 80 です。
	色		スクリーンの色を選択します。出荷時のデフォルトは、モデルによって 6500 K またはカスタムカラーです。
		暖色 (5000 K)	色をかすかに赤い白に変えます。
		標準 (6500 K)	標準の色を使用します (デフォルト)。
		寒色 (9300 K)	色をかすかに青い白に変えます。
		カスタム (RGB)	独自のカラー スケールを選択して、調整します : <ul style="list-style-type: none"> <li>赤 : 独自の赤のカラー レベルを設定します</li> <li>緑 : 独自の緑のカラー レベルを設定します</li> <li>青 : 独自の青のカラー レベルを設定します</li> </ul>
	イメージコントロール		スクリーンの画像を調整します。(VGA 入力のみ)
		自動調整	スクリーンの画像を自動的に調整します。
		Clock(クロック)	画面背景に現れる縦のバーまたはストライプを最小化します。クロックを調整しても、スクリーンの画像が水平方向に変化します。
		クロック フェーズ	ディスプレイの焦点を調整します。この調整によって、水平方向のノイズを除去して、文字の画像を明確またはシャープにすることができます。
		水平表示位置	スクリーンの画像の位置を左右に調整します。
		垂直表示位置	スクリーンの画像の位置を上下に調整します。
		カスタム スケール	モニター上に表示される情報のフォーマット方法を選択します。選択項目 : <ul style="list-style-type: none"> <li>スクリーンに合わせる : 画像はスクリーン全体で表示され、縦横のスケール比率が異なるので、ゆがんで、もしくは延びて見えます。</li> <li>縦横比に合わせる : 画像の縦横の比率を保ちながら、スクリーンに合わせて表示します。</li> </ul>
		シャープネス	スクリーンの画像がシャープに見えるか、またはソフトに見えるかを調整します。
		動的コントラスト制御	動的コントラスト制御機能をオンまたはオフにします。出荷時のデフォルトはオフです。





## OSD メニュー (続く)

アイコン	メインメニュー	サブメニュー	説明
	OSD コントロール		オンスクリーン ディスプレイ (OSD) 制御機能を調整するためのメニューを表示します。
		OSD 水平表示位置	OSD メニューの表示位置を、スクリーンの右側、もしくは左側の領域に変えます。出荷時のデフォルトは 97 です。
		OSD 垂直表示位置	OSD メニューの表示位置を、スクリーンの上側、もしくは下側の領域に変えます。出荷時のデフォルトの値は 18 です。
		OSD 透明度	OSD を通して、背景情報を表示するために調整します。
		OSD タイムアウト	最後にボタンを押してから、OSD が表示されなくなるまでの時間を秒単位で設定します。範囲は 5 秒から 60 秒までです。出荷時のデフォルトは 30 秒です。
	マネジメント		モニターの OSD と電源管理機能を選択します。
		省電力	省電力機能を使用可能にします。選択項目 : <ul style="list-style-type: none"> <li>• On( オン )</li> <li>• Off( オフ )</li> </ul> 出荷時のデフォルトはオンです。
		再開時に電源オン	電源が予定外で切れた後で、モニターの電源を復旧します。選択項目 : <ul style="list-style-type: none"> <li>• On( オン )</li> <li>• Off( オフ )</li> </ul> 出荷時のデフォルトはオンです。
		モード表示	OSD メインメニューにアクセスするたびに、解像度、リフレッシュ速度および周波数の情報をスクリーン上に表示します。選択項目 : <ul style="list-style-type: none"> <li>• On( オン )</li> <li>• Off( オフ )</li> </ul> 出荷時のデフォルトはオンです。
		モニター ステータス	モニターの電源を入れるたびに、モニターの作動ステータスを表示します。ステータスを表示する位置を選択します : <ul style="list-style-type: none"> <li>• 上</li> <li>• 中</li> <li>• 下</li> <li>• Off( オフ )</li> </ul> 出荷時のデフォルトは上です。

OSD メニュー (続く)

アイコン	メインメニュー	サブメニュー	説明
		DDC/CI サポート	輝度、コントラストおよび色温度などの、OSD メニューの機能のいくつかを、コンピュータが制御できるようにします。設定値： <ul style="list-style-type: none"> <li>On( オン)</li> <li>Off( オフ)</li> </ul> 出荷時のデフォルトはオンです。
		ベゼルの電源ランプ	モニターのフロント パネルの電源ランプを切りま す。出荷時のデフォルトはオンです。
		音量	音量レベルを調整します。(特定モデルのみ使用可 能)
		スリープ タイマー	タイマー調整メニューのオプションを表示します： <ul style="list-style-type: none"> <li>現在時間の設定：現在の時刻を時間と分とで 設定します。</li> <li>スリープ タイムの設定：モニターをスリープ モードにしておく時間を設定します。</li> <li>オンタイムの設定：モニターのスリープ モー ドが終了する時刻を設定します。</li> <li>タイマー：スリープ タイマー機能をオン、も しくはオフにします。デフォルトの設定はオ フです。</li> <li>今スリープ：モニターが即座にスリープ モー ドになるように設定します。</li> </ul>
	Language( 言語 )		OSD メニューを表示する言語を選択します。出荷 時のデフォルトは英語です。
	Information( 情報 )		モニターに関する重要な情報を選択して、表示し ます。
		現在の設定	現在の入力ビデオ モードを表示します。
		推奨設定	モニターの解像度とリフレッシュ速度の推奨値を 表示します。
		シリアル番号	モニターのシリアル番号を表示します。シリアル 番号は、HP の技術サポート部門に連絡するときに 必要になります。
		バージョン	モニターのファームウェアのバージョンを表示し ます。
		バックライト動作時間	バックライトの動作時間時間の合計を表示します。
		サービス サポート	<a href="http://www.hp.com/support">http://www.hp.com/support</a>
	出荷時設定にリセッ ト		「言語」以外の OSD の設定と DDC/CI の制御を出 荷時のデフォルト設定に戻します。

## OSD メニュー (続く)

アイコン	メインメニュー	サブメニュー	説明
	ソース コントロール (特定モデルのみ使用 可能)		ビデオ入力信号を選択します。DVI、VGA の優先 順位で。
		DVI	DVI をビデオ入力信号として選択します。
		VGA	VGA をビデオ入力信号として選択します。
		初期設定ソース	モニターが2つのアクティブで有効なビデオ ソー スに接続されているときに、デフォルトまたは主 要なビデオ入力信号を選択します。モニターは自 動的にビデオのフォーマットを決定します。選択 項目： • DVI • VGA
		自動切り替えソース	システムの自動ビデオ信号入力機能をオン、もし くはオフにします。出荷時のデフォルトはオンで す。
	終了		OSD メニュー スクリーンを終了させます。

## ビデオ入力コネクタの選択

入力コネクタは以下の通りです：

- VGA コネクタ (アナログ)
- DVI-D コネクタ (デジタル) (特定モデルのみ)

モニターはどの入力がある有効なビデオ信号を送信しているかを自動的に検出し、画像を表示します。

VGA ケーブル、DVI-D ケーブル、あるいは両方を接続することができます。両方のケーブルが接続されている場合、デフォルトの入力選択は DVI です。入力ソースは OSD メニューの Input Select (入力選択) オプションを使用して切り替えることができます。

## モニターの状態の確認

モニターが以下の状態になると、モニターのスクリーンに特別なメッセージが表示されます：

- **モニター ステータス**：モニターの電源が入るか、もしくは入力ソース信号が変わると、「モニター ステータス」のメッセージが 5 秒間表示されます。このメッセージでは、どの入力がある有効な信号なのか、「自動切り替えソース」の設定（オンまたはオフ）の状態、デフォルトのソース信号、現行のプリセット ディスプレイ解像度、およびプリセット ディスプレイ解像度の推奨値を表示します。
- **範囲外の信号を入力しています**：解像度の設定を 1366 x 768 (18.5 インチ)、1600 x 900 (20 インチ)、1920 x 1080 (23 インチ)、に変更します。60 Hz ということは、モニターがサポートする範囲よりも解像度とリフレッシュ速度が高いので、モニターが入力信号をサポートしないことを示します。
- **ソース信号がありません**：モニターがビデオ入力コネクタで PC からのビデオ信号を受け取っていないことを示します。PC または入力信号ソースがオフ、もしくは省電力モードになっているかどうか、チェックします。
- **自動調整中です**：自動調整機能が有効であることを示します。
- **スリープに入る**：スクリーンのディスプレイがスリープ モードに入ろうとしていることを示します。
- **ビデオ ケーブルのチェック**：ビデオ ケーブルがコンピュータに、適切に接続されていないことを示します。
- **OSD ロックアウト**：フロント パネルの「メニュー」ボタンを 10 秒間押し続けると、OSD を使用可能または使用不可能にすることができます。OSD がロックされている場合、「OSD ロックアウト」の警告メッセージが 10 秒間表示されます。
  - OSD がロックされている場合、「メニュー」ボタンを 10 秒間押し続けて、OSD のロックを解除します。
  - OSD がロックされていない場合、「メニュー」ボタンを 10 秒間押し続けて、OSD をロックします。
- **電源ボタン ロックアウト**：電源ボタンがロックされていることを示します。電源ボタンがロックされている場合、「電源ボタン ロックアウト」の警告メッセージが表示されます。
  - 電源ボタンがロックされている場合、電源ボタンを 10 秒間押し続けて、電源ボタン機能のロックを解除します。
  - 電源ボタンがロックされていない場合、電源ボタンを 10 秒間押し続けて、電源ボタン機能をロックします。
- **ダイナミック コントラスト**：オン：動的コントラスト制御機能がオンになったことを示します。OSD メニューの「イメージ コントロール」で動的コントラスト制御機能をオンにすると、この状態になります。
- **ダイナミック コントラスト**：オフ：動的コントラスト制御機能がオフになったことを示します。OSD メニューの「イメージ コントロール」で動的コントラスト制御機能をオフにすると、この状態になります。

---

## スクリーン画質の調整

自動調整機能は、画像のディスプレイサイズ、位置、クロック、フェーズを、新しいビデオモードが表示されるたびに自動的に微調整します。VGA 入力のさらに微細な調整には、CD に含まれる Auto Adjustment (自動調整) ソフトウェアを実行してください。さらに画質の向上を求める場合は、モニターのクロックおよびフェーズコントロールを使用して画像を微調整してください。このチャプターの "アナログビデオの最適化" をご覧ください。

### アナログビデオの最適化

いくつかのモニターは拡張電気回路構成により標準アナログモニターとして機能することができます。アナログ画像パフォーマンスの向上のため、OSD メニュー内の 2 つのコントロールを調整することができます：

**Clock(クロック)** - 値の増減により、画面背景に現れる縦の線を減少します。

**Phase(フェーズ)** - 値の増減により、画像の歪みあるいはぶれを減少します。


これらのコントロールは、アナログモードにおいて自動調整機能を使用しても満足いくモニター画像が表示されない場合のみ使用してください。最良の結果を得るためには以下の点にご注意ください：

1. モニターは調整前に 30 分以上ウォームアップするようにしてください。
2. OSD メニューにアクセスし、Image Control(画像設定) を選択します。
3. はじめに、主要な Clock(クロック) 設定を正しく設定します。これは Phase(フェーズ) 設定は主要なクロック設定により異なるからです。クロックおよびフェーズの値を調整する際、モニターの画像が歪んだ場合には、歪みが消えるまで値の調整を続けてください。工場出荷設定に戻すには、OSD メニューにアクセスし、Factory Reset(工場設定値にリセット) を選択、続いて Yes(はい) を選択します。

---

## 省電力機能

モニターが通常の操作モードの際、電源灯は青く点灯し、モニターは通常の電力ワットを使用します。電力消費については、"???" (付録 B) を参照してください。モニターは、コンピュータによって制御される省電力モードもサポートしています。モニターが低電力状態の場合、モニターは空白になり、バックライトはオフにされ、電源灯はオレンジ色に点灯します。モニターは最低限の電力を使用します。モニターが "起きた" 場合、通常の操作モードに戻るまでにわずかなウォームアップ期間が発生します。モニターが水平同期信号あるいは垂直同期信号のいずれも検出しない場合に、省エネ低電力状態が起動します。この機能が動作するには、省電力機能がコンピュータにて有効化されている必要があります。省エネ機能の設定 (電源管理機能と呼ばれる場合もあります) の説明は、コンピュータの説明書を参照してください。

 **注：**省電力機能は、省エネ機能を持つコンピュータにモニターが接続されている場合のみ動作します。



## スリープ タイマー モード

スリープ タイマー モードは省エネ機能で、毎日同じ時間にモニターをオンにし、オフにすることができます。これによって、モニターのバックライトの電球の寿命も延びます。スリープ タイマーには 5 通りの設定があります：

- 現在時間の設定
- スリープ タイムの設定
- オンタイムの設定
- タイマー : On/Off( オン / オフ )
- 今スリープ

タイマーの設定方法：

1. モニターのフロント パネルの「メニュー」ボタンを押して、OSD メニューを表示します。
2. 下にスクロールして、「マネジメント」を強調表示します。
3. 「OK」ボタンを押して、「マネジメント」を選択します。
4. 下にスクロールして、「スリープ タイマー」>「現在時間の設定」と強調表示して、選択します。

スリープ タイムまたはオンタイムの時間をリセットする前に、現在のローカル時間を設定しなければなりません。時刻を 24 時制で表示していることに注意してください。たとえば、午後 1 時 15 分は 13 時 15 分と表示されます。

モニターに関わる電源障害もしくは停電の場合には、タイマーが 00:00 にリセットされます。その場合には、スリープ タイマー モードをリセットしなければなりません。

5. 「OK」ボタンを押して、時間（時）の調整モードに入ります。
6. 「-」（マイナス）ボタンまたは「+」（プラス）ボタンを押して、時間（時）を調整します。
7. 「OK」ボタンを再び押して、時間（分）を入力します。
8. 「-」（マイナス）ボタンまたは「+」（プラス）ボタンを押して、時間（分）を調整します。
9. 「OK」ボタンを押して、選んだ時間をロックします。
10. 現在の時刻を設定すると、「スリープ タイムの設定」が自動的に強調表示されます。6 から 9 までのステップを繰り返して、スリープ タイムを設定します。
11. スリープ タイムを設定しない場合には、「OK」ボタンを 2 回押し、「保存して戻る」を選択して、メニューを終了させます。
12. スリープ タイムを設定すると、「オンタイムの設定」が自動的に強調表示されます。6 から 9 までのステップを繰り返して、オンタイムを設定します。
13. タイマー モードをオンに設定して、スリープ タイマーの設定を有効にします。
14. 終了後、「保存して戻る」を選択して、メニューを終了させます。

5 番目の選択項目である「今スリープ」を選ぶと、即座にモニターのバックライトがオフになり、オンタイムが次に有効になるとき、またはモニターのボタンがどれか押されるときまで、スリープ モードに留まります。

## A. トラブルシューティング

### よくある問題の解決方法

以下の表には、生じ得る問題、各問題に考えられる原因、推奨される解決策を一覧しています：

#### 問題の解決方法

問題および疑問	実行可能な解決方法
電源 LED が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源ボタンが ON (オン) であり、電源コードが壁のコンセントおよびモニターに正しく接続されていることを確認してください。</li> </ul>
プラグアンドプレイが機能しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニターのプラグアンドプレイ機能が作動するためには、プラグアンドプレイ互換のコンピュータおよびビデオカードが必要となります。コンピュータ製造元にお問い合わせください。また、モニターのビデオケーブルを検査し、ピンが曲がっていないか確認してください。</li> <li>HP モニタードライバがインストールされていることを確認してください。(HP モニタードライバはこのサイトからダウンロードできます :<a href="http://www.hp.com/support">http://www.hp.com/support</a>)</li> </ul>
写真がぼやけている、または 2 重に重なったように見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>コントラスト及び輝度コントロールを調整してください。</li> <li>延長コードあるいはスイッチボックスを使用しないようにしてください。モニターはコンピュータのビデオカード出力コネクタに直接接続することが推奨されます。</li> </ul>
画像が揺れる、ちらつく、または波紋が画像に表れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気障害を起こしている可能性がある電気機器をモニターからできるだけ離してください。</li> <li>使用しているモニターの解像度において可能な限り速いリフレッシュ速度を使用してください。</li> </ul>
モニターがアクティブ・オフモードから切り替わらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータの電源スイッチが ON(オン) の位置になっているか確認してください。</li> <li>コンピュータのビデオカードがスロットにしっかり差し込まれているか確認してください。</li> <li>モニターのビデオケーブルがコンピュータと適切に接続されているか確認してください。</li> <li>モニターのビデオケーブルを検査し、ピンが曲がっていないか確認してください。</li> </ul>
基本三原色 (赤、緑、青) のうち一つが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニターのビデオケーブルを検査し、ピンが曲がっていないか確認してください。</li> <li>モニターのビデオケーブルがコンピュータと適切に接続されているか確認してください。</li> </ul>
スクリーンの画像が中心に配置されない、またはサイズが適切ではない	<ul style="list-style-type: none"> <li>Horizontal-Position (水平位置)、Vertical-Position (垂直位置) を調整、またはホットキー (OK) を押します。</li> </ul>
画像の色が正しくない (白が白に見えない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>RGB 色を調整、あるいは色温度を選択します。</li> </ul>

問題および疑問	実行可能な解決方法
スクリーンの水平また垂直方向に乱れがある	<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows のシャットダウンモードを使用します。CLOCK(クロック)および Phase(フェーズ)を調整、あるいは OK ボタンを押して最適な設定を表示します。</li> </ul>

---

## hp.com のサポートを使用する

カスタマーサービスにご連絡いただく前に、こちらの HP テクニカルサポートをご参照ください :<http://www.hp.com/support>

国 / 地域を選択し、ご使用のモニター用のサポートページのリンクに従ってください。

---

## テクニカルサポートに電話する前に

本セクションでのトラブルシューティングを使用しても問題が解決しない場合、テクニカルサポートにご連絡いただく必要があります。テクニカルサポートの連絡先は、モニターに付属の説明書をご参照ください。

**お電話の前に、以下の情報をご用意ください：**

- モニターのモデル番号 (モニター背面のラベルに表示)
- モニターのシリアル番号 (モニターの背面あるいは情報メニュー内の OSD ディスプレイに表示)
- 請求書に記載されたご購入日
- 問題が発生した際の条件
- 表示されたエラーメッセージ
- ハードウェア構成
- ご使用のハードウェアおよびソフトウェアの名称およびバージョン

---

## 認定ラベルの確認

モニターの認定ラベルには製品番号およびシリアル番号が記載されています。ご使用のモニターのモデルについて HP にご連絡いただく際には、この番号が必要な場合があります。

認定ラベルはモニターの背面にあります。

## B. 技術仕様

すべての仕様は、HP のコンポーネント製造者より提供された典型的仕様を表しています。実際のパフォーマンスの高低には差がある場合があります。

### HP LCD モニター

モニター面処理：ハードコート処理グレア偏光板

入力端子：

VGA コネクタ  
DVI-D 24 ピン D 型コネクタ（特定モデル）

表 B-1 モデル V191, LV1911, W1971a, W1972a, W1952a, W1972b  
LV2011, LV2011q, W2071d, W2072a, W2072b, W2052a  
LV2311, W2371d

仕様：	18.5 インチ	20 インチ	23 インチ
ディスプレイ形式：	TFT LCD アクティブマトリックス方式	TFT LCD アクティブマトリックス方式	TFT LCD アクティブマトリックス方式
可視画像サイズ	47.5cm (18.5 インチ) 対角	50.8 cm (20 インチ) 対角	58.42 cm (23 インチ) 対角
モニター角度	-4°~ (+/-1)~+18°~ (+/-1)	-4°~ (+/-1)~+18°~ (+/-1)	-4°~ (+/-1)~+18°~ (+/-1)
最大重量 (包装なし)	2.7 kg (5.9 ポンド)	3.5 kg (7.7 ポンド)	3.4 kg (7.5 ポンド)
寸法 (高さ x 幅 x 奥行)	339.5 mm x 446.1 mm x 170.2 mm 13.37 x 17.56 x 6.7 インチ	356.6 mm x 477.3 mm x 170.2 mm 14 x 18.8 x 6.7 インチ (W2071d: 358.2 mm x 484.5 mm x 170.1 mm 14.1 x 19.07 x 6.7 インチ)	396.2 mm x 554.5 mm x 185.2 mm 15.6 x 21.8 x 7.3 インチ
最大グラフィック解像度	1366 X 768 @ 60 Hz	1600 X 900@60 Hz	1920 X 1080 @ 60 Hz
最適グラフィック解像度	1366 X 768 @ 60 Hz	1600 X 900@60 Hz	1920 X 1080 @ 60 Hz
テキストモード	720 x 400	720 x 400	720 x 400
ドットピッチ	0.3 x 0.3 mm	0.2768 x 0.2768 mm	0.265 x 0.265 mm
水平周波数 (アナログモード)	24 ~ 83 kHz	24 ~ 83 kHz	24 ~ 94 kHz
垂直周波数 (アナログモード)	50 ~ 76 Hz	50 ~ 76 Hz	50 ~ 76 Hz
動作温度	41° 95 まで °F (5° 35 まで °C)	41° 95 まで °F (5° 35 まで °C)	41° 95 まで °F (5° 35 まで °C)
非動作温度	-4° 140 まで °F (-20° 60 まで °C)	-4° 140 まで °F (-20° 60 まで °C)	-4° 140 まで °F (-20° 60 まで °C)
動作湿度	15% ~ 90%	15% ~ 90%	15% ~ 90%
非動作湿度	5% ~ 90%	5% ~ 90%	5% ~ 90%
電源定格	100-240V ~ , 50/60 Hz	100-240V ~ , 50/60 Hz	100-240V ~ , 50/60 Hz
消費電力	26 ワット (W)	26 ワット (W)	32 ワット (W)
スリープ消費電力	<0.5 ワット (W)	<0.5 ワット (W)	<0.5 ワット (W)

## プリセットビデオモード

モニターは、画面を適切なサイズおよび画面の中央に表示する数々のプリセットビデオ入力モードを自動的に認識します。

表 B-2 工場出荷時ビデオ入力モード、  
V191, LV1911, W1971a, W1972a, W1952a, W1972b

項目	プリセット解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640 x 480	31.47	59.94
2	720 x 400	31.47	70.09
3	800 x 600	37.88	60.32
4	1024 x 768	48.36	60.00
5	1280 x 720	45.00	60.00
6	1280 x 1024	63.98	60.02
7	1366 x 768	48.00	60.00

表 B-3 工場出荷時ビデオ入力モード、  
LV2011, LV2011q, W2071d, W2072a, W2072b, W2052a

項目	プリセット解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640 x 480	31.47	59.94
2	720 x 400	31.47	70.09
3	800 x 600	37.88	60.32
4	1024 x 768	48.36	60.00
5	1280 x 720	45.00	60.00
6	1280 x 1024	63.98	60.02
7	1440 x 900	55.93	59.88
8	1600 x 900	60.00	60.00

表 B-4 工場出荷時ビデオ入力モード、LV2311, W2371d

項目	プリセット解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640 x 480	31.47	59.94
2	720 x 400	31.47	70.09
3	800 x 600	37.88	60.32
4	1024 x 768	48.36	60.00
5	1280 x 720	45.00	60.00
6	1280 x 1024	63.98	60.02
7	1440 x 900	55.94	59.89
8	1680 x 1050	65.29	60.00
9	1920 x 1080	67.5	60.00

---

## LCD モニターの品質およびピクセルに関する規定

ご使用の LCD モニターは高精細技術を使用し、高い基準に基づき製作され、トラブルのないパフォーマンスをお約束しています。それでもなお、ディスプレイには他よりも少し明るい、あるいは暗い点のように見える表面的な欠陥が見つかる場合があります。これは各製造社により販売されるすべての LCD ディスプレイに一般的な問題であり、ご使用の LCD モニター固有の欠陥ではありません。このような欠陥は、一つ以上の欠陥ピクセルあるいはサブピクセルによって発生するものです。

ピクセルは、赤、緑、青それぞれ一つずつのサブピクセルにより構成されています。ピクセル全体に欠陥がある場合は、ピクセル全体が常にオン（暗い背景において明るいスポット）、あるいは常にオフ（明るい背景において暗いスポット）となります。明るいスポットの方が暗いスポットよりも目立ちます。サブピクセルの一つに欠陥がある（ドット欠陥）場合は、ピクセル全体の欠陥よりも目立たず小さいため、特定の背景の場合にのみ見つけることができます。

欠陥ピクセルを見つけるには、モニターを通常操作環境で通常の操作モードで操作し、対応する解像度およびリフレッシュ速度を使用、約 50cm(16 インチ)ほど離れた場所からモニターの画面を見ます。弊社では、表面的欠陥のより少ない製品の製造能力を業界が時間の経過と共に向上させると考えており、その成果にあわせガイドラインを調整していく所存です。ご使用の LCD モニターについての詳細は、こちらの HP ホームページをご参照ください :<http://www.hp.com/support> .

---

## C. 政府規制に関する通知

---

### 連邦通信委員会準拠

本装置は FCC 規則のパート 15 に準ずるクラス B デジタル装置の制限を満たすことがテストされ、確認されています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。この装置は、無線周波エネルギーを生成および使用し、放射することがあります。そのため、使用説明に従ってインストールおよび使用しないと、無線送受信と干渉する可能性があります。しかしながら、特定の設置方法によって電波障害が発生しないという保証はありません。本装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は（装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます）、障害を取り除くために次の方法にしてください。

受信アンテナの方向または設置位置を変える。

装置と受信機の距離を離す

影響を受けている機器を接続している回路とは別の回路のコンセントにこの装置を接続する。

販売店やラジオあるいはテレビの専門技術者に問い合わせる。

### 修正

FCC の規制により、ヒューレット・パッカード社による明示された認可のない変更あるいは修正は、ユーザーがこの装置を操作する権限の無効化を招くということをユーザーは通知されるものとします。

### ケーブル

本機器への接続はすべて、FCC 規則および規定に準拠するため、金属製 RFI/EMI コネクタカバー付のシールドされたケーブルを使用して行う必要があります。

## FCC ロゴ表示製品の適合宣言 ( 米国のみ )

本装置は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。本装置の操作は以下の 2 つの条件に基づきます。

1. 本装置は有害な妨害を発生させる可能性はないこと。
2. 本装置は、望ましくない操作の原因となり得る妨害を含むあらゆる妨害を受信した場合にそれを受容しなければならないこと。

製品に関するご質問は、こちらにご連絡ください：

Hewlett Packard Company

P. O. Box 692000, Mail Stop 530113

Houston, Texas 77269-2000

または、お電話 1-800-HP-INVENT (1-800 474-6836)

本 FCC 宣言に関するご質問は、こちらにご連絡ください：

Hewlett Packard Company

P. O. Box 692000, Mail Stop 510101

Houston, Texas 77269-2000

または、お電話 (281) 514-3333

本製品の識別には、製品の部品、シリーズ、またはモデル番号を参照してください。

## ヨーロッパ共同体における規制に関する通知

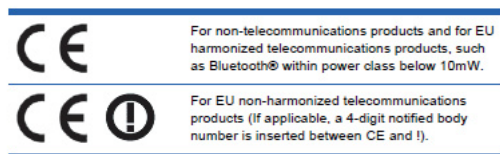
CE マークンの付いた製品は以下の EU 規制に準拠しています。

- 低電圧指令 2006/95/EC
- EMC 指令 2004/108/EC
- エコデザイン指令 2009/125/EC (該当する場合)

本製品の CE 規格準拠は、CE マークの付いた HP 純正アダプタをご使用の場合に限り有効となります。

これらの指令への準拠により、該当するヨーロッパの統一規格 ( 欧州規格、EN ) に適合しているものとします。なお、本製品または製品シリーズに関するヒューレット・パッカートの EU 適合宣言には該当する欧州規格が記載されており、本製品の説明書または次のサイトでご覧いただけます ( 英語のみ ) :

<http://www.hp.eu/certificates> ( 製品場号を検索フィールドに入力してください ) 規格準拠は製品に表示された以下の適合マークで示されます。



製品に付いている、規制に関するラベルを参照してください。

規制に関するお問い合わせは Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS:HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, Germany までお寄せください。



---

## Canadian Notice( カナダ向け )

このクラス B デジタル装置は、カナダの電磁波妨害対象装置の規制の要求事項をすべて満たしています。

---

## Avis Canadien

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

---

## German Ergonomics Notice( ドイツ向け )

"GS" 認定マークが表示されている HP 製品は、"GS" 認定マークが表示されている HP ブランドのコンピュータ、キーボード、モニターによるシステムの一部である場合、該当するエルゴノミック要件を満たしています。製品に付属するインストールガイドに、構成情報が記載されています。

---

## 日本向けの通知

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

---

## Korean Notice( 韓国向け )

B급 기기  
(가정용 방송통신기기)

이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

---

## 電源コードセット要件

モニターの電源は Automatic Line Switching (自動電圧切り替え、ALS) を装備しています。この機能により、モニターは 100-120V~ あるいは 200-240V の入力電圧で操作することができます。

モニターに付属している電源コードセット (可動コードあるいはコンセントプラグ) は、装置をご購入いただいた国での使用要件を満たしています。

異なる国での使用のために電源コードを入手される場合は、その国での使用が認可された電源コードを購入してください。

電源コードは製品に指定され、また製品の認定ラベルに表示されている電圧および電流を使用する物を使用してください。製品に表記されている電圧および電流指定よりも大きい電圧および電流指定のコードを使用してください。さらに、ワイヤーの断面積は 0.75 mm<sup>2</sup> あるいは 18 AWG 以上であり、コードの長さは 6 フィート (1.8m) 以上 12 フィート (3.6m) 以下とします。

使用する電源コードの形式についてのご質問は、HP 公認修理店にご相談ください。電源コードは、踏まれたり、物に挟まれたり、下敷きにならないように配線してください。プラグ、壁のコンセント、本体とコードの接続部分などは特に注意してください。

## 日本国内での電源コードセットの要件

日本国内では、本製品に付属している電源コードのみ使用してください。

△ 注意：本製品に付属している電源コードを他の製品に使用することはやめてください。

---

## 製品の環境に関わる通知

### エネルギースタートプログラムへの準拠



エネルギースタートロゴが付いているモニターは、アメリカ環境保護庁 (EPA) のエネルギースタートプログラムの要件を満たしています。エネルギースタートプログラムに参加しているヒューレット・パッカード・カンパニーでは、本製品がエネルギー効率のための、エネルギースタートのガイドラインに従っていることを確認しました。省エネ機能の利用に関する特定の詳細情報は、コンピュータ マニュアルの省エネ機能または電源管理のセクションに載っています。

## ヨーロッパ共同体における 家庭からの製品の廃棄について



このシンボルは、本製品を他の家庭ゴミと一緒に廃棄してはいけないことを意味します。その代わりに、廃棄機器を、廃電気電子機器をリサイクルするための指示された収集場所に持ち込むことで人間の健康と環境を保護する必要があります。詳細については、家庭ゴミ処理業者にお尋ねになるか、<http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてください

### 化学物質

HP は、REACH 規則 (Regulation EC No 1907/2006 of the European Parliament and Council) などの法的規制に従い、お客様に対し弊社製品に含まれる化学製品についての情報を提供することをお約束しています。本製品の化学物質情報レポートは <http://www.hp.com/go/reach> にてご覧頂けます。

### HP リサイクルプログラム

HP ではお客様の使用済み電子ハードウェア、HP 製プリントカートリッジ、充電式電池のリサイクルを促進しています。リサイクルプログラムに関する詳細は、<http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。

### 特定有害物質の使用制限指令 (RoHS)

JIS C 0950, 2005 に定義される日本工業規格により、製造者は 2006 年 7 月 1 日以降に販売される電子製品の特定カテゴリーにおいて含有表示が義務付けられています。本製品における JIS C 0950 含有表示は <http://www.hp.com/go/jisc0950> にてご覧頂けます。

2008年、日本における製品含有表示方法、JISC0950が公示されました。製造事業者は、2006年7月1日以降に販売される電気・電子機器の特定化学物質の含有につきまして情報提供を義務付けられました。製品の部材表示につきましては、[www.hp.com/go/jisc0950](http://www.hp.com/go/jisc0950)を参照してください。

## 产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

根据中国《电子信息产品污染控制管理办法》

### LCD 显示器

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
液晶显示屏 - CCFL	X	X	○	○	○	○
液晶显示屏 - WLED	X	○	○	○	○	○
机箱 / 其他	X	○	○	○	○	○

○: 表示该有毒或有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒或有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求。

表中标有 "X" 的所有部件都符合欧盟 RoHS 法规，即“欧洲议会和欧洲理事会 2003 年 1 月 27 日关于在电子电气设备中限制使用某些有害物质的 2002/95/EC 号指令”。

注：环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件。

## Turkey EEE Regulation( トルコ向け )

Conformément au règlement de la EEE

EEE Yönetmeliğine Uygundur

## ウクライナの有害物質規制

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057.

本装置は、特定の電気機器および電子機器における危険物質の使用の規制に関して、ウクライナ内閣の決議（2008年12月3日付）で承認された技術的規制に準拠しています。